

町民112人箱根町を訪問

# 箱根応援ツアー

大 涌谷付近の活発な火山活動が続く姉妹都市箱根町を応援しようと、9月1日～3日の日程で、「箱根応援ツアー」が実施され、お揃いのTシャツを着た町民112人が箱根町を訪れました。

激励会では、真屋敏春町長、佐々木良一町議会議長らが観光回復への期待を込めて挨拶し、箱根町の山口昇土町長や西村和夫議長、同町観光協会の高橋始専務理事から回復に向けた力強い言葉がありました。

会の最後に洞爺湖町から、箱根町の町民やホテル、旅館に配る洞爺湖産のジャガイモ4トンの目録を贈りました。

2日目の箱根観光では、各施設で心温まる歓迎や担当者から丁寧な説明を受け、参加者らは、姉妹都市との絆の大切さを一層強く感じていたようです。

9月11日には、箱根町の噴火レベルが、3から2に引き下げられました。



山口箱根町長(左)に洞爺湖ジャガイモの目録を手渡す真屋町長



箱根関所の前で記念写真を撮るツアー参加者

## 交通事故死ゼロ500日達成

平成26年5月5日から続いていた町内の交通事故死ゼロが、9月17日に500日を迎えました。

これを記念し、北海道交通安全推進委員会(堰八義博会長)から洞爺湖町交通安全町民運動推進委員会(真屋敏春会長)に表彰状が贈呈されました。

住民課住民・戸籍年金グループ  
☎74-3002

広告

## 洞爺湖芸術館 入館者2万人達成

洞爺湖町芸術館では、9月21日、平成20年4月の開館から入館者が2万人を達成しました。

記念の入館者となったのは、登別市から家族で訪れていた大家 勤さん。

「このような記念に遭遇したことは初めてで、とてもうれしい。ピッキの一面にもふられて二重の喜びです」と笑みを浮かべていました。

記念品として洞爺湖町から、特産の長芋1箱の目録を進呈しました。



記念の目録を受け取る大家さん(右)